

令和7年度 広島市中学校ソフトテニス選手権大会 要項

- 1 主催 広島市教育委員会 広島市中学校体育連盟
- 2 主管 広島市中学校体育連盟ソフトテニス専門委員会
- 3 会期
- | | | | |
|--------|------|-------------------|--------------------|
| ブロック大会 | 令和7年 | 4月19日(土)～5月18日(日) | 個人・団体戦 |
| 市大会 | 令和7年 | 5月31日(土) 9:00～ | 男女団体戦 |
| | | 6月1日(日) 9:00～ | 男女個人戦 |
| | | 6月7日(土) 9:00～ | 男女団体戦・個人戦
(予備日) |

開始時刻5分前までに受け付けを済ませて下さい。
雨天の場合でも監督は会場に集まって下さい。

- 4 会場
- | | |
|--------|----------------------------------------------------------------------------------|
| ブロック大会 | 市内各中学校 |
| 市大会 | 広島翔洋テニスコート
〒730-0011 中区基町2-18
下河内庭球場(予備日)
〒730-8586 佐伯区五日市町大字下河内峠平561番地 |

- 5 競技種目
- | | |
|---------|----------------------|
| (1) 団体戦 | 1団体男女各1チーム・選手8名・監督1名 |
| (2) 個人戦 | 各ブロックの専門委員会で決定 |

- 6 参加資格
- (1) 広島市中学校体育連盟に加盟する中学校の生徒で、学校長が参加を認めた者。
 - (2) 年齢は、平成22年4月2日以降に生まれた者に限る。
 - (3) 前項以外の生徒が参加を希望する場合は、その年度の4月30日までに広島市中学校体育連盟に申し出ること。
 - (4) 参加資格の特例

◎学校教育法第134条の各種学校在籍生徒

学校教育法第134条の各種学校(1条校以外)に在籍し、広島市中学校体育連盟の予選会に参加を認められた生徒であること。

◎地域クラブ活動に所属する中学生

①地域クラブ活動に所属し、広島市中学校体育連盟の予選会に参加を認められた生徒であること。

②参加を希望する地域クラブ活動は以下の条件を具備すること。

1) 広島市中学校選手権大会の参加を認める条件

ア 広島市中学校体育連盟の長年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。

イ 生徒の年齢及び修業年限が我が国の中学校と一致している(中学校に在籍している生徒であること)。

ウ 広島市下の中学校及び学校教育法第134条(1条校以外)に在籍している生徒であること。

エ 地域クラブ活動にあっては、日常継続的に代表者もしくは指導資格を有する指導者の指導のもとに、適切に行われていること。

オ 『運動部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方に関する総合的なガイドライン』(令和4年12月27日スポーツ庁・文化庁発出)の「Ⅱ 新たな地域クラブ活動」を遵守していること。

カ 当該競技を管轄する中央競技団体もしくは都道府県競技団体に登録されていること。かつ同じ内容で広島県中学校体育連盟に認定されていること。

キ 各郡市または各地区における予選となる全ての大会において、競技役員や審判など運営上必要な事項に協力すること。

ク 地域クラブ活動で広島市中学校選手権大会につながる大会に参加する場合、在籍中学校での大会参加は認めない。その逆も同様とする。

ケ 冬季種目(駅伝、スキー、スケート)への出場を希望する者は、夏季種目とは別に登録することができる。

コ 地域クラブ活動における5月2日以降の登録選手の追加は原則認めない。ただし、一家転居を事由とする場合のみ1)クに係わらず選手の追加登録を認める。

- 2) 広島市中学校選手権大会に参加した場合に守るべき条件
 - ア 出場する競技種目の大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
 - イ 広島市中学校選手権大会参加に際して、地域クラブ活動においては、責任ある代表者・指導者が生徒を引率すること。また、万一の事故発生に備え、傷害保険等に参加するなどして、万全の事故対策を立てておくこと。
 - ウ 広島市中学校選手権大会開催に要する経費については、必要に応じて、応分の負担をすること。
 - エ 団体競技における地域クラブ活動名での出場は1チームのみとする（複数のチームの参加はできない。）
- 3) 参加を認めない場合
 - ア 広島市中学校選手権大会参加申込に際して、参加条件に虚偽の内容が判明した場合は参加を認めない。
 - イ 在籍生徒が県をまたぐことを原則認めない。
 - ※ ただし、以下のすべてを満たす場合に限り特別に認める。
 - ・生徒が在籍する学校に該当する部活動がない場合。
 - ・中国ブロック内の隣接する県である場合。
 - ・県内に『該当する地域クラブ活動がない』または、『地理的条件などにより、日常的に練習参加することが実質不可能である』場合。
- 4) 専門委員会参加規程細則

中体連主催の大会に参加を希望する地域クラブ活動は、「令和7年度全国中学校体育大会地域クラブ活動の参加資格の特例競技部細則」（ソフトテニス）（令和6年10月11日公益財団法人日本中学校体育連盟発出）の条件を満たしていること。
- (5) 引率・監督について
 - ア 引率・監督は当該校（チーム）の校長・教員・部活動指導員※・地域クラブ活動の代表（指導者）とする。（※部活動指導員とは学校教育法施行規則第78条の2に示されている者とする。）
 - イ 学校運動部活動からの参加は、外部コーチを1校1チーム1名おくことができる。外部コーチは、出場校の校長が認めた者とし、所定の「外部コーチ・アドバイザー確認書（校長承認願）」を提出する。ただし、当該校以外の校長・教職員（一貫校および同一敷地内の系列校を除く小・中・高・高等専門学校を除く）は、外部コーチになれない。また、同一人が複数校の外部コーチにはなれない。
 - ウ 学校運動部活動からの参加で、校長・教員・部活動指導員が引率できないと校長が判断した場合、校長が適切であると承認した外部コーチに引率及び監督の資格を認める。その際、「外部コーチ・アドバイザー確認書（校長承認願）」に必要事項を記載すること。
- (6) 大会に出場するチーム・選手の引率者・監督・部活動指導員・外部コーチ・トレーナー等は、部活動の指導中における暴力・体罰・セクハラ等により、任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていない者であること、地域クラブ活動の指導者においては、日本スポーツ協会公認指導者の処分等に該当していないものであることとしている。校長（代表者）はこの点を確認して、大会申込書を作成する。なお、外部の指導者は校長から暴力等に対する指導措置を受けていないこととする。
- (7) 大会引率者の特例
 - ① 広島市中学校体育連盟の引率者特例措置規程および細則にもとづき当該校の校長より申請され、広島市中学校体育連盟会長が参加を認めた保護者または地域のスポーツ指導者。地域のスポーツ指導者には監督の資格を認める。
 - ② 参加を希望する学校は広島市中学校体育連盟の引率者特例措置規程および細則を遵守すること。
 - ③ 事前の監督会議への出席や参加申し込みは各チームが責任を持って行うこと。
- (8) 広島市中学校体育連盟拠点校部活動参加規程に基づき、拠点校で活動している生徒は参加することができる。

7 競技規定

- (1) 現行の日本ソフトテニス連盟のルールに則り7ゲームまたは5ゲームで行う。
- (2) 団体戦の試合方法は、ブロック大会・市大会とも1チーム3組による点取り戦とする。
- (3) 市大会参加資格

- ① 団体戦の参加校（参加チーム）は、各ブロックの出場チームの3分の1端数切り上げとする。ただし、前大会（昨年度新人戦）で優勝・準優勝チームがいるブロックにはプラス1チーム与えるものとする。（優勝・準優勝チームが同じブロックで出た場合はプラス2チーム出場できる。）
- ② 個人戦は、男女別、各ブロックで8ペアとする。ただし、団体戦出場校数（団体戦出場チーム数）が9チーム以上の場合は、12ペアとする。また、前大会（昨年度新人大会）の優勝・準優勝での加算は行わない。
- (4) 団体戦はどちらかのチームが第一戦の場合は、敗戦が決定してからでも最後の組まで試合を行う。ただし、第二戦以後は2本先取とし、勝敗決定の場合は3本目の試合は行わない。
- (5) オーダーは、相手チームが変わるごとに提出する。
- (6) 個人戦の試合方法は、ブロック大会・市大会ともトーナメント方式とする。
- (7) 服装はテニスウェアか学校の体操服とし、背中に校名（チーム名）入りネームをつけること。なおネームは日本ソフトテニス連盟の定める規定とする。
- (8) 監督・コーチはネームホルダーをつけること。ただし、令和7年度の大会については従来のゼッケン・ネームホルダーのどちらでも可とする。ネームホルダーについて、各団体においては所属チームで使用している名札を着用すること。地域クラブについては、様式をホームページよりダウンロードして作成すること。ゼッケンの場合は胸につけること。
- (9) テニスウェア・テニスシューズ・ラケットについては日本ソフトテニス連盟認定のものとし、規定も準じるものとする。
- (10) 個人戦の申し込みは、強い順に記入する。

8 試合球 日本ソフトテニス連盟の公認球を使用する。

9 大会負担金 登録選手（生徒のマネージャーは含む）1人につき100円とし、ブロック大会で徴収する。大会負担金納入書（大会参加申込書のコピーを裏面貼付）もブロック大会に持参し、ブロック長が集約して5月27日の市大会監督会議で提出する。

10 表彰
 ブロック大会 団体戦 3位まで 個人戦 3位まで
 市大会 団体戦 3位まで 個人戦 3位まで 1位（優勝杯）

11 申込規程 要項の団体戦の申し込み用紙を4月14日（月）の監督会議に持参すること。外部コーチを申請する学校はコーチ確認書（校長承認書）も持参すること。
 地域クラブ活動は、県中体連「大会申込確認書」を持参すること。

12 監督会議
 (1) 監督会議（全体会） 令和7年4月14日（月） 14:00～
 ホットスタッフフィールド広島 競技運営室
 〒731-3167 安佐南区大塚西5丁目1-1
 (2) 市大会監督会議 令和7年5月27日（火） 15:00～
 ホットスタッフフィールド広島 会議室1
 〒731-3167 安佐南区大塚西5丁目1-1

※ 引率者の特例で参加する学校も各学校（校長か教員か部活動指導員）が責任を持って出席する。

13 参加上の注意事項
 (1) 選手の試合のマナー・応援者のマナーについては十分指導しておいて下さい。
 (2) 連絡なしの欠席は棄権とします。
 (3) 大会に出場しない場合は、下記の連絡先に連絡して下さい。
 〒730-0042 広島市中区国泰寺町1-1-41
 広島市立国泰寺中学校内 土井 崇裕
 TEL (082) 241-8108

14 その他
 (1) 広島県中学校ソフトテニス選手権大会の予選を兼ねる。
 (2) 個人情報のうち、大会運営上必要である選手名、学年、所属、（競技の特性上必要なもの）について公開します。また、報道機関に記録の提供を求められた際には記録の提供をします。参加チームにあっては、その旨を承諾のうえ参加申し込みを行うこと。
 (3) 感染症の防止対策については、監督会議にて周知する。